

高齢者も女性も活躍社会実現事業(女性支援事業分)について

1 事業の内容

(1)福岡県女性IT人材育成事業

① IT分野における女性人材育成

出産や子育て等によって離職した女性が、IT技術を身に付け就業できるよう、「研修」、「就職支援(マッチング)」、「就業継続、キャリアアップ支援」までをパッケージ化して提供。

② 「福岡県IT×女性×企業応援ネットワーク」の創設

IT分野での女性活躍等に賛同する企業団体と行政がネットワークを形成して、女性IT人材が活躍できる地域づくりを推進。

(2)福岡県IT活用による女性活躍推進補助金

「(1)福岡県女性IT人材育成事業」で育成した女性人材を雇用する企業が、ITを活用して女性をはじめとする多様な人材が活躍できる就業環境の整備を進めるための経費を補助(福岡県IT活用による女性活躍推進補助金*)。

* 補助金の概要

【補助率】1/2

【上限額】2,000千円/1件

(3)女性人材育成のためのネットワーク形成事業

県内の働く女性が、企業や組織の枠にとらわれず、豊富な職務経験を持った先輩(ロールモデル)と出会い、交流できる場「福岡キャリア・カフェ」を、毎週水曜日18時30分から20時30分、JR博多シティ地下1階「コワーキングスペースQ」で開催。

2 令和5年度の実績・評価

(1)福岡県女性IT人材育成事業

○実績 就業者数 20名(目標 30名)

○評価 受講生が自分の強みを生かして就職できるよう、女性の就労に理解のある企業と直接つながることができる「交流会」を実施。また、専属のキャリアコーチが、定期的な面談を通じ、受講から就業まで一貫して伴走支援を行うことで、43名の修了生のうち20名が就業。

一方、「交流会」を11月及び1月に開催したため、採用まで十分な期間が確保できなかったことや、就業を希望する修了生と企業との勤務条件面でのミスマッチ等により、目標には及ばなかった。

(2)福岡県IT活用による女性活躍推進補助金

○実績 【補助対象企業数】 1社 (情報通信業) (目標:10社、申請企業数:4社)

【補助金額】 822千円(補助事業内容:IT機器の導入、研修の実施)

○評価 「交流会」の開催時期が11月以降となり、企業の採用時期が遅れたことで、補助金の申請企業数が伸び悩んだ。

(3)女性人材育成のためのネットワーク形成事業

○実績 働く女性のネットワークの参加者数

(福岡キャリア・カフェの会員登録者数) 614名(目標 100名)

○評価 令和5年8月のカフェ開設以来、「福岡県だより」や県の広報番組、インスタグラム広告や知人からの紹介等により、ネットワークの会員数は目標を超える614名を達成。会員からは、カフェに参加して「気持ちが前向きになった」「自分に合った働き方のヒントが見つかった」という声が多く聞かれる。

一方、会員の多く(8割以上)が福岡地域で働く女性であり、地域での偏在がある。

3 令和6年度の改善策

(1)福岡県女性IT人材育成事業

令和6年度は、受講生の募集開始時期を早めるとともに、受講生の選考時に、就業意思やITスキル等の確認を強化。また、「企業と女性の交流会」開催を10月・11月に予定することで就業まで十分な期間を確保するとともに、企業に対しては、子育て中等の女性でも就業しやすい勤務時間や勤務形態の検討を依頼する等、実施方法を見直すことで目標達成を目指す。

(2)福岡県IT活用による女性活躍推進補助金

(1)の取組に加え、女性人材の雇用を予定している企業に対し、補助金の説明会を開催し、参加企業に補助金の活用例を提案することで、申請件数の増を目指す。

(3)女性人材育成のためのネットワーク形成事業

福岡地域以外で働く女性にもカフェに参加いただけるよう、今年度は、北九州・筑後・筑豊の3地域でカフェを開催し、さらなる会員の拡大とカフェの活性化を目指す。

<参考> KPI

(1)本事業によって、IT人材として就業した女性の数……30人

(2)ITを活用して職場環境等の整備を行った企業数……10社

(3)働く女性のネットワークの参加者数……………100人